



エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

環境大臣 石原 宏高 殿

令和8年1月 14 日

日本ガイシ株式会社
代表取締役社長 小林 茂

NGK グループは地球環境保全を人類共通の重要課題と位置づけ、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを体系的に推進することとし、「NGK グループ環境ビジョン」に基づき、事業活動を通じて、社会の要請である「カーボンニュートラル」「循環型社会」「自然との共生」の実現に寄与します。

1. カーボンニュートラル(CN)の取り組み

- Scope1, 2については、2050年までにカーボンニュートラル達成を目指します。
- Scope3については、2030年排出量25%削減、2050年90%削減(2022年度比)を目指します。
- SBT 認定取得および RE100 へ参画しました。今後計画通りにCNの取り組みを推進します。
- CN戦略の中で、CN関連製品・サービスの開発と提供を掲げています。具体的には、蓄電池などの再生エネルギー関連、DAC(直接大気からCO₂を回収する技術)向けセラミックス基材やCO₂分離膜などのCCUSや水素関連の製品・サービスがあります。これらの開発・普及により、カーボンニュートラル社会を実現するとともに、その技術を自社の Scope1、2 の削減に活用していきます。

2. 循環型社会実現への取り組み

- 廃棄物削減は、2025 年度が 2013 年度比で売上高原単位 50% 削減を目指しています。
- 再資源化率は、国内製造拠点で99%以上を維持しており、さらに国内外に拡大推進していきます。

3. 自然との共生への取り組み

- 当社の社有林「日本ガイシ みんなの森みずなみ」が自然共生サイトに登録され、30by30への取り組みに参画しました。今後も生物多様性保全に努めています。
- 2024 年 TNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース)アーリーアダプター企業に認定され、今後も自然への依存とインパクトに注目して環境負荷低減に対応していきます。

日本ガイシ株式会社は、上記取り組みの進捗状況を確認し、環境省へ報告するとともに、ホームページなどで定期的に公表します。